

Monju.TIMEZ

文殊ノ会 会報誌

Topics.

春の値上げも
チャンスに変える、
神戸ビジネス

3

2026年
月号

 文殊ノ会

Monjunokai as a Platform in Kobe

Topics.

春の値上げもチャンスに変える、神戸ビジネス

1. 新卒・若手社員の“離職防止”オンボーディング術

3~4月入社の新卒・第二新卒が早期に活躍するためには、「初年度のつまずき」を減らす仕組みづくりが欠かせません。配属前の顔合わせ機会や入社後3か月のフォロー面談、年齢の近い先輩によるメンター制度、小さな成功体験を積ませる業務設計など、現場任せにしない“オンボーディングの型”を用意することが離職防止のカギとなります。

2. 神戸で始める「越境副業・パラレルワーク」

リモートワークの普及で、本業を持ちながら複数のプロジェクトに関わる「越境副業・パラレルワーク」が増えています。企業にとっては専門スキルを必要な期間だけ活用できる一方、守秘義務や労務管理のルール整備が欠かせません。副業を前提とした柔軟な働き方は、人材確保とイノベーションの源泉になり得ます。

3. 春の観光シーズン前に整える“神戸らしさ”の見せ方

桜や行楽シーズンを前に、飲食・小売・観光事業者にとって「神戸らしさ」の打ち出し方を見直す好機がやってきます。神戸ビーフや洋菓子、パン、港町の景色といった地域資源を、メニュー名やパッケージデザイン、店内装飾、ストーリー性のある情報発信で一貫して表現することで、観光客にとって“記憶に残る街の体験”をつくることができます。

4. 物価高と賃上げ時代の「値上げコミュニケーション」入門

原材料費や光熱費の高止まり、賃上げ要請などにより、多くの企業が価格改定を迫られています。だからこそ、中小企業ほど「なぜ値上げするのか」「どんな品質維持・サービス向上につながるのか」を言葉で伝える力が重要です。丁寧な“値上げコミュニケーション”が、新年度の信頼関係を左右します。